

2020年11月13日
一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoTクラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)

クラウドサービス情報開示認定機関ASPIC^{※1}が、3件のクラウドサービスを新たに認定し、情報開示認定は累計268サービス。 特定個人情報 ASP・SaaS^{※2}では、2サービス目

～本情報開示認定制度は、平成19年から総務省ご指導の下、ASPIC^{※2}が立ち上げ・推進しており、利用者が安心して利用できるクラウドサービスの普及推進^{※3}を図っています。～

一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoTクラウド産業協会(ASPIC)は、2020年11月12日、クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定機関として、申請された下記3件のクラウドサービスについて審査した結果、認定機関の定める審査基準に従って「安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。
この認定は、サービスの安全性、信頼性に関する情報を正しく開示しているクラウドサービスにのみ与えられるもので、利用者の安心・安全なクラウドサービスの選定に資することを目的としたものです。今回の認定により、累計185社の268サービスが認定されました。

- (1) 特定個人情報 ASP・SaaS
・株式会社ショーケース：「ProTech ID Checker」
- (2) ASP・SaaS
・HENNGE 株式会社：「CHROMO (クロモ)」
・大日本印刷株式会社：「DNP サイネージ配信管理システム SmartSignage」



図 新規認定会社ロゴとクラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度認定マーク

※1 ASPIC

一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会(略称：ASPIC、東京都品川区、会長：河合 輝欣)は、令和 2 年 4 月 1 日に「特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム」(略称：ASPIC)から法人名称等の変更を行いました。

発表資料：https://www.aspicjapan.org/pdf/20200401_2.pdf

※2 特定個人情報 ASP・SaaS

特定個人情報の取り扱いについては、個人情報保護委員会が策定したガイドライン「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編)」(個人情報保護委員会：H26.12.11(H29.5.30最終改正))への遵守が求められています。特定個人情報 ASP・SaaS)は、これらのガイドラインに基づき情報開示項目が設定されており、クラウドサービス事業者は、サービス内容等の情報開示を行います。これにより、クラウドサービス利用者は、クラウドサービス事業者からの開示情報を通じて、安心安全なサービスの選定、利用が可能となります。併せて、クラウド事業者は、安心安全な特定個人情報 ASP・SaaS であることを対外的に訴求できます。

詳細は下記ページ参照：

<https://www.aspicjapan.org/nintei/tokuko-nintei/index.html>

※3 普及推進のための Webinar

ASPICでは、安全・信頼性のあるクラウドサービスの普及推進に向けて、クラウドサービス事業者様向けの Webinar「第 31 回 クラウドサービス情報開示認定申請のためのセミナー」(参加無料)を 12 月下旬に開催予定です。ご興味のある方は、「5. 本件連絡先(申請受付窓口)」までご連絡ください。

新規認定サービス及び直近で認定を更新したサービスを紹介します。

認定サービスの開示情報につきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、認定機関 ASPIC ホームページに掲載しております。

認定機関 ASPIC は、今後もクラウドサービスの安全・信頼性の向上に関し、クラウドサービス事業者、利用者双方のために、クラウドサービス情報開示認定制度の普及・高度化・拡充に努めてまいります。

1. 新規認定サービス

新規認定した **2種類、3サービス**を示します。今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■特定個人情報 ASP・SaaS 申請： 1 サービス(1 事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	ProTech ID Checker	株式会社ショーケース	スマートフォンで撮影した本人写真と身分証の顔写真を照合して本人確認できる機能を、タグ設置のみで各種Webシステムから利用可能としたオンライン本人確認サービス

■ASP・SaaS 申請： 2 サービス(2 事業者)

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	CHROMO(クロモ)	HENNGE 株式会社	自治体と市民の双方向コミュニケーションを実現するためのメッセージ配信やアンケート機能などを備え、市民参加型の行政運営を支援する自治体向けプラットフォームサービス
2	DNP サイネージ配信管理システム SmartSignage	大日本印刷株式会社	各種デジタルサイネージ(電子看板)に表示するコンテンツの簡易な作成、コンテンツ即時配信、機器状態監視機能などを統合的に提供するサイネージ配信管理サービス

※ASPIC では、IoT クラウドサービス情報開示認定 (ASP・SaaS 及び IaaS・PaaS) の取得を推進しております。現在までに認定されたサービスは、次の通りです。

- (1) IaaS・PaaS(IoT) https://www.aspicjapan.org/nintei/ip-iot/service_search.html
 - ・IoT-EX 株式会社：「IoT 相互接続サービス」 (認定日：2019.10.07)
- (2) ASP・SaaS (IoT) https://www.aspicjapan.org/nintei/asp-iot/service_search.html
 - ・株式会社 NTPC コミュニケーションズ：
「セキュアカメラクラウドサービス」(認定日：2019.07.10)
 - ・株式会社 NJS：「SkyScraper」 (認定日：2019.12.23)
 - ・ユニテックシステム株式会社：
「CORRECT TIME NAVI (コレクトタイムナビ)」(認定日：2020.03.02)

2. 認定更新サービス一覧

令和2年5月から直近までで認定更新した、**32**サービスを認定日毎に示します。認定は、認定日より2年間有効です。

■更新申請：4サービス（4事業者） 認定更新日：令和2年5月15日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0065-0905	CYDEEN 電子入札システム	株式会社 日立システムズ	工事、委託、物品の各調達における一般競争入札、指名競争入札、随意契約など多様な入札方式に対応した電子入札サービス
2	0066-0905	Fashion Manager World Wide	ジェイモードエ ンタープライズ 株式会社	アパレル業界に特化した「販売、在庫、店舗、物流」のトータルシステムで、52週の「計画立案・修正」を可能とし、経営判断を支える「通常業務・分析」機能を有する経営管理サービス
3	0068-0905	KnowledgeC@fe	株式会社 富士通ラーニン グメディア	研修受講者の募集（申し込み）から、eラーニングコースの受け付け、受講履歴（可否、点数）など、学習状況履歴までをトータルにパッケージ化している研修管理サービス
4	0071-0905	KAM	株式会社 アイテックジャ パン	PC・モバイル両サイトの各種テキストおよび画像データコンテンツを一括して作成し、携帯全機種、PCなどに自動変換出力を可能とするコンテンツマネジメントサービス

■更新申請：5 サービス (5 事業者)

認定更新日：令和2年5月16日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0001-0805	Salesforce Services	Salesforce.com, Inc. (米国本社) 株式会社セールスフォース・ドットコム (日本法人)	顧客管理機能を核としたビジネスアプリケーションサービスと、それを支えるプラットフォームサービス
2	0003-0805	FUJITSU ビジネスアプリケーション AZCLOUD SaaS WebOffice	株式会社富士通マーケティング	ASP 型でグループウェア (各種の業務用途機能に加え維持管理機能を含む) を提供するサービス
3	0004-0805	FormFactory	エンバーポイント株式会社 (変更前) チーターデジタル株式会社	アンケートや資料請求等の複数の Web フォームを用意した会員収集&メール配信向けの All-in-One 型のサービス
4	0005-0805	MailPublisher Smart Edition	エンバーポイント株式会社 (変更前) チーターデジタル株式会社	メール配信機能に特化した簡易メールサービス
5	0008-0805	スパイラル	株式会社パイプドビッツ	各種 Web フォームから収集した顧客情報等の保管とそれら顧客情報と各種の連携アプリケーションからなるサービス

■更新申請：3 サービス（3 事業者） 認定更新日：令和2年5月20日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0202-1605	施設履歴管理システム (変更前) 建物履歴管理システム	前田建設工業株式会社	施設（建物、インフラなど）の基本情報、点検予定・実施記録や修繕・改修工事情報などをデータベースで一元管理、日々の管理業務や中長期の修繕計画作成などを支援するサービス
2	0203-1605	tsClinical Suite DDworks21	富士通株式会社	GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令)に沿った臨床試験実施計画・報告書作成機能、症例データ収集管理機能、副作用情報管理機能などを備え、治験業務を総合的に支援するサービス
3	0204-1605	SOFINET CLOUD	日本ソフト開発株式会社	上下水道施設や農業用水施設、河川水位や道路アンダーパスなど社会インフラ施設をはじめ、民間企業の各種処理設備まで幅広い業種・業態に対応したクラウド型遠隔監視サービス

■更新申請：1 サービス（1 事業者） 認定更新日：令和2年6月2日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0131-1106	バスキャッチ	V I S H 株式会社	送迎バスや車両の配車計画、送迎指示、さらに GPS 車載端末を利用し高精度な位置情報や接近メールを配信することにより、教習所、幼稚園、医療施設、デイサービス、コミュニティバスなどの施設の運行管理を支援するサービス

■更新申請：4 サービス（4 事業者）

認定更新日：令和2年6月23日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0095-1006	住民行政システム	株式会社 諏訪広域総合情報センタ	自治体窓口業務のうち、住民記録、印鑑登録、国民年金、選挙、個人住民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険、上下水道、等の住民行政に関わる業務サービス
2	0096-1006	港湾物流事業者向け eForwarder+NVOCCクラウド	株式会社 エクサス	荷主に代わって船積み手配、通関等の輸出入手続きを専門に行う一般港湾運送事業者向けに、荷主からのオーダー登録から、通関情報の NACCS との EDI、各種作業手配、請求書作成等の業務処理をカバーするサービス
3	0100-1006	すぐメール	バイザー 株式会社	携帯電話事業者の迷惑メール対策対応、オプトイン・オプトアウト管理、通信およびデータベース内個人情報の暗号化、アンケート自動集計機能等を備えた高速一斉メール配信サービス
4	0101-1006	Knowledge Suite	ナレッジスイート株式会社	グループウェア、営業支援、顧客管理、コンタクトセンター支援、代理店管理、Web 販促支援機能を備え、ナレッジベースの共有で PDCA サイクルの高速化を実現する SFA/CRM サービス

■更新申請：4 サービス（4 事業者） 認定更新日：令和 2 年 7 月 2 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0009-0807	FUJITSU Enterprise Application AZCLOUD SaaS WEBCON	株式会社 富士通マーケティング	総合建設会社と専門工事業者間でインターネットを介し、 CI-NET 対応の EDI (電子データ交換) 機能をブラウザ上で提供するサービス
2	0013-0807	Socia 人事／給与／就業・申請 ASP (SaaS)	株式会社 エフエム	人事・給与・就業の関連業務を同一シリーズで管理することでシームレスな業務管理が可能なサービス
3	0016-0807	@Tovas (あっととばす)	コクヨ株式会社	企業から外部に発信される文書の「流通情報の記録」に特化した、各種既存の業務システムと連携が可能なインターネットサービス
4	0017-0807	desknet' s NEO	株式会社 ネオジャパン	スケジュール、設備予約、文書管理、プロジェクト管理、電子会議室、アンケート、安否確認、来訪者管理など 25 のアプリケーションを標準で利用できるグループウェアサービス

■更新申請：2 サービス（2 事業者） 認定更新日：令和 2 年 7 月 11 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0217-1807	HOT クラウド	北都システム株式会社	多店舗展開企業向けの店舗業務支援システム、企業内ノウハウの共有を図るナレッジマネジメント、社内 SNS、スケジュール管理、予約管理システム等から構成され、組織間、組織内のコミュニケーション活性化、情報共有の効率化をねらいとしたサービス
2	0219-1807	SMART れん太 クラウドサービス	株式会社 エースシステム	福祉用具のレンタル・販売・在庫管理・売掛買掛管理・スケジュール管理機能、業務の進捗に応じ次に処理すべきタスク情報をシステムが随時通知する機能を備えた福祉用具事業トータル支援サービス

■更新申請：3 サービス (3 事業者)

認定更新日：令和2年8月7日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0159-1208	Multiverse	株式会社 ネットラーニング	260 以上におよぶ自社開発によるコース、パートナー企業が提供するコースおよびユーザがカスタマイズしたコースを使用した受講/受講管理機能を中心に、コース作成、SNS、アンケートなどの機能を総合的に提供する教育・人材育成基盤サービス
2	0162-1208	MobiConnect for Business	インヴェンティット株式会社	スマートフォンを企業内で安全・効果的に活用するために必要となる利用可能機能の制限設定、紛失・盗難時の遠隔からのロック、データ消去機能、端末情報の収集・管理機能などを提供するスマートフォン遠隔管理サービス
3	0163-1208	BizMobile	BizMobile 株式会社	企業内でスマートフォン、タブレット等のモバイル端末を安全・効果的に活用するための利用可能機能の制限設定、紛失・盗難時の遠隔からのロック、データ消去機能、端末情報の収集・管理機能などを提供するモバイル端末遠隔管理サービス。パートナー向けに提供され、各パートナーが顧客企業向けにサービスを提供する。

■更新申請：4 サービス（4 事業者）

認定更新日：令和 2 年 8 月 25 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0205-1608	Ex-Trade	株式会社 コデックス	販売・仕入・入出金機能が全て多通貨対応し貿易と国内販売の一元管理が可能で、主要な国内会計パッケージとの連携機能も備えた中小・中堅企業向けの貿易・販売管理サービス
2	0206-1608	SWING 財務会計 ASP サービス	株式会社 C I J	新社会福祉法人会計基準に対応した社会福祉法人に特化した財務会計サービスで、日々の仕分け入力からの財務諸表作成、福祉事業の種類別集計、固定資産管理などが可能なサービス
3	0207-1608	統合収納ソリューション	A G S 株式会社	マルチペイメントネットワーク (MPN) 収納、窓口収納、口座振替、コンビニ収納、クレジット収納など全ての収納チャネルに対応し、収納結果を一元管理できる統合収納サービス
4	IP0011-1608	Enterprise Cloud	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	SDN 技術を活用した物理サーバーや仮想サーバーを組み合わせたハイブリッドクラウドの構築や世界各国の「クラウド拠点間」を 10Gbps ベストエフォート閉域網で無料接続、豊富な API&PaaS などが利用可能な基幹システムのクラウド移行を支援するプラットフォームサービス

■更新申請：2 サービス（2 事業者）

認定更新日：令和 2 年 8 月 26 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称	サービスの概要
1	0179-1408	おまかせファイルサーバー	株式会社 クロスパワー	ユーザ権限に応じたアクセス制御可能な共有フォルダ機能、ユーザ ID を持たないユーザに対する Web 公開機能、受取フォルダ機能やセキュリティ監査用アクセスログの取得機能などを提供するファイル管理サービス
2	IP0007-1408	FOCUS スパコン	公益財団法人 計算科学振興財団	産学連携研究や実践的企業技術者育成の推進を目的に整備された産業界専用公的スーパーコンピュータに商用アプリ、無償アプリ、自社開発アプリ等を導入してインターネット経由で使用できるサービス

3. 情報開示認定制度の経緯と現状

- 平成 19 年、情報開示認定制度については、安心安全なクラウドサービスの推進のため、総務省と ASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立ち上げ、この協議会で、ISO27001 を参照したセキュリティ対策ガイドラインの策定、ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに、情報開示認定制度の検討、立案を行いました。
- 平成 20 年 4 月、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関を FMMC、認定事務局を ASPIC として、運営を開始しました。
- 平成 24 年 9 月、ISO27017 を参照したガイドライン、情報開示指針をもとに「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を新設しました。
- 平成 29 年 10 月、認定機関は FMMC から ASPIC に移管されました。
- 平成 29 年 10 月、「医療情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」、「特定個人情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」を新設しました。
- 平成 30 年 12 月、「ASP・SaaS (IoT クラウドサービス) 情報開示認定制度」、「IaaS・PaaS (IoT クラウドサービス) 情報開示認定制度」を新設しました。
- 令和 2 年 4 月 1 日、ASPIC が NPO 法人から一般社団法人へ名称変更等を行ったことに伴い、情報開示認定機関を一般社団法人 ASPIC に移行しました。

これまでに認定されたサービスは、**累計 268 サービス、185 事業者**となっています。

4. ASPIC20 年の活動について

ASPIC はクラウドサービス(ASP)の黎明期である 1999 年に、業界唯一の団体として創立以来、昨年 2019 年 11 月に、20 周年を迎えることが出来ました。

これも偏に総務省はじめ関係者の皆様の厚い御指導、御支援の賜物と御礼申し上げます。

20 年にわたり、ASP・SaaS・クラウドの「普及促進・市場拡大」及び「安心・安全」を 2 大目標として、取り組んできました。

(1) ASP・SaaS・クラウドの認知度の向上

- ・事業者、利用者に対するセミナーの開催、白書等刊行物の発刊による情報発信

(2) ASP・SaaS・クラウドの市場の創成・拡大

- ・分野別クラウド研究会の開催、国等への提言、調査研究、委員会への参画等による普及促進・市場拡大に貢献した。

(3) クラウドサービスの安心安全の推進

- ・総務省と合同・連携による「ASP・SaaS・クラウドの普及促進協議会」
- ・「データセンター促進協議会」の開催 (28 回)
- ・クラウド事業者向け、利用者向けの 28 のガイドラインおよび情報開示指針の策定(協議会で)
- ・クラウドサービスの情報開示認定制度の創設、運営(259 サービスの認定)等により安心安全なクラウドサービスの推進に貢献した。

(4) クラウド事業者へのビジネス支援

- ・ASPIC クラウドアワード(13 回開催)、分野別クラウド研究会(年間 24 回開催)、ビジネス交流会、情報提供(年間 94 回)等により、会員、クラウド事業者のビジネス推進・拡大に貢献した。

(5) クラウド利用者向けのクラウドサービスの紹介

- ・事業者からのクラウドサービスを紹介サイト(アスピック)に掲載し、利用者のビジネス支援、事業者のビジネス支援を推進した。

(6) IoT、AI、クラウドサービスの市場の創造

- ・IoT セキュリティガイドラインと情報開示指針の策定及び IoT 情報開示認定制度の創設
- ・総務省の実証事業、実装事業への参画

I o T ・ A I を駆使した認知症対応型実証、ビッグデータ活用 による認知症対応型 IoT サービス実装事業の実施等により安心安全な I o T 、 A I クラウドサービス市場の創造を推進した。これらの活動により、2008 年に団体として、又 2012 年 年に河合会長が個人として 総務大臣

表彰を受賞しました。

今後ともIoT、AIクラウドサービスの安心安全な市場創造を行って参りますので、引き続きASPIC へのご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

5. 本件連絡先（申請受付窓口）

一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)

クラウドサービス情報開示認定事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F

担当 : 岩田・門井・国松

TEL : 03-6662-6854

Fax : 03-6662-6347

mail : aspic@cloud-nintei.org

認定サイト : <https://www.aspicjapan.org/nintei/>